

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	観光施設整備事業（日生）		コード	担当課係	日生総合観光産業課
			04-03-01-10	担当者	星尾靖行
事業実施期間				電話	0869-72-1254
総合計画 事業（政策）体系	大項目	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり			
	中項目	個性あふれる観光のまちづくり			
	小項目	観光			
	施策	観光地の整備			

事業について	
目的	観光資源を活かすために、有効な観光施設を整備し観光客の誘客を図る。
対象（誰のために）	観光客・市民
内容	まほろば竪穴式住居の屋根の葺き替え及び海水浴場の整備

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など（単位）	回数など（単位）	回数など（単位）
施設整備			
まほろば屋根の葺き替	2棟		
海水浴場の整備	2箇所		

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	2,659	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	1,821	受益者負担		人件費		受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	4,480	市債		合計	0	市債		合計	0	市債	

結果指標①	結果指標名	0.23 人		人
	結果指標量	4		
	単位	棟（箇所）		
	対前年比	0.00%		
	事業費	4,480,000	円	

結果指標②	結果指標名	1,120,000		円
	結果指標量	4		
	単位	棟（箇所）		
	対前年比	0.00%		
	事業費		円	

事業の成果			
成果指標名	施設整備	式又は説明	計画通り整備完了
成果指標量	17年度 4		
対前年比	0.00%		
到達目標値	適正な施設整備	到達目標年度	毎年度

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性 <input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等：	観光資源を有効に活かすため、施設整備を図り観光客の誘客に結びつけることが重要である。
市民ニーズの妥当性	対象の妥当性 <input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である 市民ニーズの妥当性 <input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input checked="" type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である	
コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input checked="" type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	
効率性の評価	手段の最適化 <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている 職場の効率化 <input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	事業効果を検証しながら最新のニーズに対応できるよう整備する必要がある。
有効性の評価	目的達成度 <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している 成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある 市民参画度 <input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	事業効果を検証しながら最新のニーズに対応できるよう整備する必要がある。

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標と留意しながら有効性の評価を行って下さい。

総合評価	観光資源を有効に活かすため、施設整備を図り観光客の誘客に結びつけることが重要である。また、事業効果を検証しながら最新のニーズに対応できるよう整備する必要がある。	評価区分 <A~E> B
------	--	--------------------

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合		
翌年度 結果指標量①	4	結果指標量②	
目標値	成果指標量	適正な施設整備	

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	観光客のタイムリーなニーズをつかむ必要がある。	随時	適正な管理と観光客の増加